

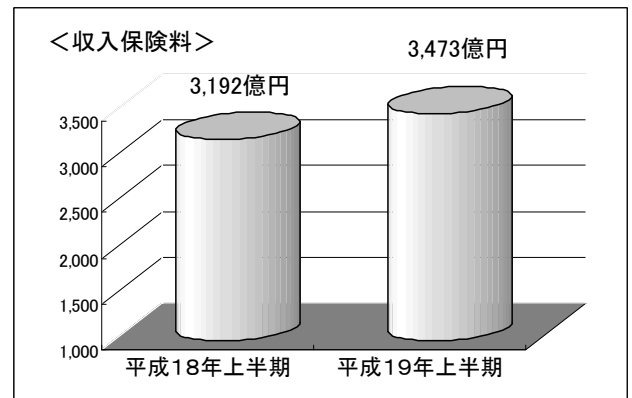


平成19年度 上半期業績のお知らせ

三井住友海上メットライフ生命保険株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：栗岡 威）の平成19年度上半期（平成19年4月1日～平成19年9月30日）の業績についてお知らせいたします。

【収入保険料】

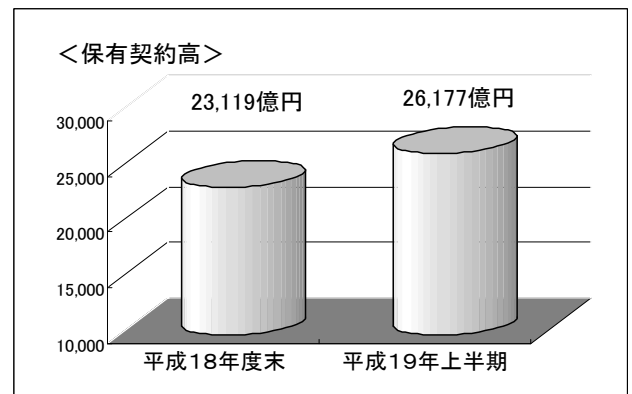
当社の主力商品である「すぐ」受取れて「一生」続く変額年金LG型変額個人年金保険の好調な販売や提携金融機関の拡大等により、上半期の収入保険料は3,473億円となり、前年同期比8.8%増の伸びを記録しました。



【保有契約件数、保有契約高】

上半期末の保有契約件数は248,087件となり、前年度末から14%の増加となりました。

また、保有契約高は上半期末で、2兆6,177億円と、前年度末から13%増加しました。



【総資産】

上半期末の総資産は、前年度末から13%の伸びを示し、2兆6,506億円となりました。

【ソルベンシー・マージン比率】

上半期末のソルベンシー・マージン比率は、8372.6%と、引き続き高い水準を確保しています。

【当社の格付け】（2007年11月20日現在）

- AA スタンダード・アンド・プアーズ（S&P） 保険財務力格付け
- AA 格付投資情報センター（R&I） 保険金支払能力格付け

添付 ： 平成19年度上半期業績の概要
 平成19年度上半期報告について

平成19年度 上半期業績の概要

(単位: 件、百万円)

	平成18年度 上半期	平成19年度 上半期	前年同期比	平成18年度	前年度末比
1. 契約の状況					
新契約件数	35,252	33,457	94.9%	71,907	
新契約高	301,947	314,091	104.0%	641,701	
保有契約件数	183,787	248,087	135.0%	217,715	114.0%
保有契約高	1,891,747	2,617,701	138.4%	2,311,991	113.2%
2. 資産・負債の状況					
総資産	1,935,161	2,650,659	137.0%	2,346,357	113.0%
責任準備金	1,882,606	2,600,731	138.1%	2,301,377	113.0%
資本金および資本準備金	40,295	45,395	112.7%	40,295	112.7%
3. 収支の状況					
収入保険料	319,205	347,370	108.8%	693,255	
保険金・年金・給付金	7,826	14,419	184.2%	19,673	
解約返戻金・その他返戻金	18,317	30,477	166.4%	44,263	
責任準備金等繰入額	293,148	300,618	102.5%	711,828	
資産運用損益	20,790	25,720	123.7%	124,947	
事業費	22,591	25,849	114.4%	49,596	
税引前当期純利益(△純損失)	△ 4,792	△ 8,681	181.2%	△ 10,404	
法人税・法人税等調整額	△ 1,847	△ 3,484	188.5%	△ 4,198	
当期純利益(△純損失)	△ 2,944	△ 5,197	176.5%	△ 6,205	
4. 基礎利益					
基礎利益(保険業法113条繰延・償却前)	△ 1,807	897		△ 3,797	
保険業法113条繰延額	4,858	-		12,939	
保険業法113条償却額	△ 3,978	△ 4,247		△ 8,494	
基礎利益	△ 927	△ 3,349		647	
キャピタル損益	△ 257	△ 1,406		△ 268	
臨時損益	△ 3,563	△ 3,829		△ 10,668	
経常損益	△ 4,748	△ 8,584		△ 10,289	
5. ソルベンシー・マージン比率					
ソルベンシー・マージン総額	109,058	139,104		123,533	
リスクの合計額	2,452	3,322		2,579	
ソルベンシー・マージン比率	8893.5%	8372.6%		9579.9%	

平成19年度上半期報告

三井住友海上メットライフ生命保険株式会社（社長 栗岡 威）の平成19年度上半期（平成19年4月1日～平成19年9月30日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	……1頁
2. 平成19年度上半期の一般勘定資産の運用状況	……3頁
3. 資産運用の実績（一般勘定）	……4頁
4. 上半期報告貸借対照表	……9頁
5. 上半期報告損益計算書	……10頁
6. 上半期株主資本等変動計算書	……11頁
7. 経常利益等の明細（基礎利益）	……17頁
8. 債務者区分による債権の状況	……18頁
9. リスク管理債権の状況	……18頁
10. ソルベンシー・マージン比率	……19頁
11. 特別勘定の状況	……20頁

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成18年度上半期末		平成19年度上半期末						平成18年度末	
	件 数	金 額	件 数			金 額			件 数	金 額
			前年 同期比	前年度 末比		前年 同期比	前年度 末比			
個 人 保 険	0	31	3	1300.4	160.3	418	1317.9	171.2	2	244
個人年金保険	183	18,885	244	133.2	113.5	25,758	136.4	112.6	215	22,875
団 体 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資（ただし、個人変額年金保険については保険料積立金）と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円)

区分	平成18年度上半期				平成19年度上半期				平成18年度			
	件 数	金 額			件 数	金 額			件 数	金 額		
		新契約	転換による 純増加			新契約	転換による 純増加			新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	0	31	31	-	1	167	167	-	2	242	242	-
個人年金保険	34	2,987	2,987	-	32	2,973	2,973	-	69	6,174	6,174	-
団 体 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 新契約の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資（ただし、個人変額年金保険については契約時の保険料積立金）です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成18年度 上半期末	平成19年度 上半期末			平成18年度末
		前年 同期比	前年度 末比		
個 人 保 険	274	3,734	1359.6	171.8	2,173
個 人 年 金 保 険	266,204	518,522	194.8	115.1	450,463
合 計	266,479	522,257	196.0	115.4	452,637
うち医療保障・ 生前給付保障等	147	158	107.7	97.7	162

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成18年度 上半期	平成19年度 上半期		平成18年度
			前年同期比	
個 人 保 険	274	1,519	553.2	2,153
個 人 年 金 保 険	132,666	168,806	127.2	317,437
合 計	132,941	170,326	128.1	319,590
うち医療保障・ 生前給付保障等	13	4	30.6	17

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

(3) 主要収支項目

(単位：百万円、%)

区 分	平成18年度上半期	平成19年度上半期		平成18年度
			前年同期比	
保 険 料 等 収 入	319,257	347,398	108.8	693,330
資 産 運 用 収 益	20,852	25,816	123.8	125,079
保 険 金 等 支 払 金	30,456	52,219	171.5	73,941
資 産 運 用 費 用	61	95	155.8	132
経 常 損 失	4,748	8,584	180.8	10,289

(4) 総資産

(単位：百万円、%)

区 分	平成18年度上半期末	平成19年度上半期末		平成18年度末	
			前年 同期比		前年度 末比
総 資 産	1,935,161	2,650,659	137.0	113.0	2,346,357

2. 平成19年度上半期の一般勘定資産の運用状況

(1) 運用環境

平成19年9月28日現在の主要指標及び前決算期末との比較は以下のとおりです。

国内株式市場：	日経平均株価	16,785.69円	(前決算期末比 ▲2.90%)
	TOPIX 配当込み	1,912.45	(前決算期比 ▲5.11%)
国内債券市場：	日本10年国債利回り	1.685%	(前決算期末 1.659%)
外国株式市場：	MSCI コクサイ (現地通貨ベース)	5,016.818	(前決算期末比 +7.32%)
外国債券市場：	米国10年国債利回り	4.587%	(前決算期末 4.644%)
外国為替市場：	円/米ドル	115.43円	(前決算期末比 ▲2.22%)
	円/ユーロ	163.38円	(前決算期末比 +3.85%)
	円/豪ドル	101.65円	(前決算期末比 +6.60%)

(2) 運用方針

当社一般勘定資産におきましては、安全性と中長期的な安定収益の確保を基本方針とし、債券を中心とした運用を行っております。邦貨建及び外貨建の定額個人年金保険の運用に関しましては、ALM（資産負債総合管理）の観点から、為替リスク・金利リスク・信用リスク等に十分留意した上で内外債券への投資を行っております。

(3) 運用実績の概況

平成19年9月末における一般勘定資産残高は2,416億円となり、前年度末比で464億円の増加となりました。

うち外貨建資産は、外貨建て定額個人年金の販売により前年度末より287億円増加し、残高は1,435億円となっております。

また、平成19年度上半期の資産運用収益は2,942百万円、資産運用費用は95百万円となりました。

3. 資産運用の実績（一般勘定）

(1) 資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	平成18年度上半期末		平成19年度上半期末		平成18年度末	
	金額	占率	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	20,576	12.4	25,540	10.6	14,435	7.4
買現先勘定	-	-	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-	-	-
金銭の信託	93,456	56.4	156,813	64.9	120,951	61.9
有価証券	503	0.3	625	0.3	503	0.3
公 社 債	502	0.3	623	0.3	501	0.3
株 式	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1	0.0	1	0.0	1	0.0
貸付金	159	0.1	298	0.1	227	0.1
不動産	276	0.2	379	0.2	380	0.2
繰延税金資産	8,870	5.4	14,707	6.1	11,223	5.7
その他	41,962	25.3	43,310	17.9	47,550	24.4
貸倒引当金	-	-	-	-	-	-
合 計	165,805	100.0	241,674	100.0	195,272	100.0
うち外貨建資産	87,491	52.8	143,567	59.4	114,788	58.8

(注)「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 資産の増減

(単位：百万円)

区 分	平成18年度上半期	平成19年度上半期	平成18年度
現預金・コールローン	10,310	11,104	4,170
買現先勘定	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-
商品有価証券	-	-	-
金銭の信託	35,969	35,861	63,464
有価証券	204	122	204
公 社 債	204	122	204
株 式	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-
公 社 債	-	-	-
株 式 等	-	-	-
その他の証券	△0	0	0
貸付金	36	71	104
不動産	73	△1	177
繰延税金資産	1,840	3,483	4,192
その他	366	△4,239	5,954
貸倒引当金	-	-	-
合 計	48,801	46,402	78,268
うち外貨建資産	35,846	28,778	63,143

(注)「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(3) 資産運用収益

(単位：百万円)

区 分	平成18年度上半期	平成19年度上半期	平成18年度
利息及び配当金等収入	3	9	9
預貯金利息	0	3	2
有価証券利息・配当金	1	2	3
貸付金利息	1	2	3
不動産賃貸料	-	-	-
その他利息配当金	-	-	-
商品有価証券運用益	-	-	-
金銭の信託運用益	4,160	2,932	9,598
売買目的有価証券運用益	-	-	-
有価証券売却益	0	-	0
国債等債券売却益	-	-	-
株式等売却益	0	-	0
外国証券売却益	-	-	-
その他	-	-	-
有価証券償還益	-	-	-
金融派生商品収益	-	-	-
為替差益	3	-	2
その他運用収益	-	-	-
合 計	4,167	2,942	9,610

(4) 資産運用費用

(単位：百万円)

区 分	平成18年度上半期	平成19年度上半期	平成18年度
支払利息	16	30	40
商品有価証券運用損	-	-	-
金銭の信託運用損	-	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-	-
有価証券売却損	-	-	-
国債等債券売却損	-	-	-
株式等売却損	-	-	-
外国証券売却損	-	-	-
その他	-	-	-
有価証券評価損	-	-	-
国債等債券評価損	-	-	-
株式等評価損	-	-	-
外国証券評価損	-	-	-
その他	-	-	-
有価証券償還損	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-
為替差損	-	1	-
貸倒引当金繰入額	-	-	-
貸付金償却	-	-	-
賃貸用不動産等減価償却費	-	-	-
その他運用費用	45	63	91
合 計	61	95	132

(5) 売買目的有価証券の評価損益

(単位：百万円)

区 分	平成18年度上半期末		平成19年度上半期末		平成18年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	88,461	2,393	144,284	△353	115,947	5,072

(注) 本表には、「金銭の信託」等の売買目的有価証券を含みます。

(6) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

(単位：百万円)

区 分	平成18年度上半期末					平成19年度上半期末				
	帳簿価額	時 価	差損益			帳簿価額	時 価	差損益		
			うち差益	うち差損	うち差益			うち差損		
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	5,519	5,497	△21	1	△23	13,170	13,154	△15	1	△17
公 社 債	501	502	0	1	△0	623	623	0	1	△0
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1	1	0	0	-	1	1	0	0	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	5,017	4,994	△22	-	△22	12,545	12,529	△16	-	△16
合 計	5,519	5,497	△21	1	△23	13,170	13,154	△15	1	△17
公 社 債	501	502	0	1	△0	623	623	0	1	△0
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1	1	0	0	-	1	1	0	0	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	5,017	4,994	△22	-	△22	12,545	12,529	△16	-	△16

区 分	平成18年度末				
	帳簿価額	時 価	差損益		
			うち差益	うち差損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-
その他の有価証券	5,528	5,507	△21	1	△22
公 社 債	501	501	△0	0	△0
株 式	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-
その他の証券	1	1	0	0	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-
そ の 他	5,026	5,004	△21	-	△21
合 計	5,528	5,507	△21	1	△22
公 社 債	501	501	△0	0	△0
株 式	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-
その他の証券	1	1	0	0	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-
そ の 他	5,026	5,004	△21	-	△21

(注)「金銭の信託」のうち売買目的有価証券以外のものを含み、その帳簿価額、差損益は以下の通りです。

平成19年度上半期	帳簿価額	12,545百万円	差損益	△16百万円
平成18年度上半期	帳簿価額	5,017百万円	差損益	△22百万円
平成18年度	帳簿価額	5,026百万円	差損益	△21百万円

なお、時価のない有価証券はありません。

(7) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	平成18年度上半期末					平成19年度上半期末				
	貸借対照 表計上額	時 価	差損益			貸借対照 表計上額	時 価	差損益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
金銭の信託	93,456	93,456	-	-	-	156,813	156,813	-	-	-

区 分	平成18年度末				
	貸借対照 表計上額	時 価	差損益		
			うち差益	うち差損	
金銭の信託	120,951	120,951	-	-	-

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	平成18年度上半期末		平成19年度上半期末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益
運用目的の 金銭の信託	88,461	2,393	144,284	△353

区 分	平成18年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益
運用目的の 金銭の信託	115,947	5,072

・満期保有目的・責任準備金対応・その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	平成18年度上半期末					平成19年度上半期末				
	帳簿価額	時 価	差損益			帳簿価額	時 価	差損益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の金銭の信託	5,017	4,994	△22	-	△22	12,545	12,529	△16	-	△16

区 分	平成18年度末				
	帳簿価額	時 価	差損益		
			うち差益	うち差損	
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-
その他の金銭の信託	5,026	5,004	△21	-	△21

4. 上半期報告貸借対照表

(単位: 百万円、%)

科目	期別	平成18年度上半期末 (平成18年9月30日現在)		平成19年度上半期末 (平成19年9月30日現在)		平成18年度末貸借対照表 (平成19年3月31日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)							
現金及び預貯金		26,641	1.4%	29,863	1.1%	18,364	0.8%
預貯金		26,641	1.4%	29,863	1.1%	18,364	0.8%
金銭の信託		93,456	4.8%	156,813	5.9%	120,951	5.2%
有価証券		1,761,128	91.0%	2,403,737	90.7%	2,144,759	91.4%
国債		502	0.0%	623	0.0%	501	0.0%
その他の証券		1,760,626	91.0%	2,403,113	90.7%	2,144,258	91.4%
貸付金		159	0.0%	298	0.0%	227	0.0%
保険約款貸付		159	0.0%	298	0.0%	227	0.0%
有形固定資産		411	0.0%	515	0.0%	504	0.0%
建物		276	0.0%	379	0.0%	257	0.0%
建設仮勘定		-	-	-	-	123	0.0%
その他の有形固定資産		134	0.0%	136	0.0%	123	0.0%
再保険		1	0.0%	-	-	-	-
その他の資産		44,492	2.3%	44,722	1.7%	50,326	2.1%
未収金		1,398	0.1%	3,328	0.1%	3,550	0.2%
前払費用		65	0.0%	26	0.0%	17	0.0%
未収収益		2	0.0%	4	0.0%	2	0.0%
預託金		281	0.0%	511	0.0%	392	0.0%
仮払金		3,839	0.2%	2,628	0.1%	3,892	0.2%
保険業法第113条繰延資産		38,904	2.0%	38,223	1.4%	42,470	1.8%
繰延税金資産		8,870	0.5%	14,707	0.6%	11,223	0.5%
資産の部合計		1,935,161	100.0%	2,650,659	100.0%	2,346,357	100.0%
(負債の部)							
保険契約準備金		1,886,763	97.5%	2,606,062	98.3%	2,305,443	98.3%
支払準備金		4,157	0.2%	5,330	0.2%	4,066	0.2%
責任準備金		1,882,606	97.3%	2,600,731	98.1%	2,301,377	98.1%
代理店借		4,237	0.2%	3,863	0.1%	5,052	0.2%
再保険借		1,318	0.1%	1,682	0.1%	1,460	0.1%
その他の負債		17,111	0.9%	16,531	0.6%	11,859	0.5%
借入金		5,000	0.3%	5,000	0.2%	5,000	0.2%
未払法人税等		1	0.0%	1	0.0%	3	0.0%
未払金		4,090	0.2%	2,599	0.1%	2,311	0.1%
未払費用		2,185	0.1%	2,363	0.1%	2,672	0.1%
預り金		93	0.0%	114	0.0%	141	0.0%
仮受金		5,739	0.3%	6,452	0.2%	1,731	0.1%
価格変動準備金		101	0.0%	245	0.0%	173	0.0%
負債の部合計		1,909,532	98.7%	2,628,385	99.2%	2,323,989	99.0%
(純資産の部)							
資本金		28,310	1.5%	30,860	1.2%	28,310	1.2%
資本剰余金		11,985	0.6%	14,535	0.5%	11,985	0.5%
資本準備金		11,985	0.6%	14,535	0.5%	11,985	0.5%
利益剰余金		△14,651	△0.8%	△23,111	△0.9%	△17,913	△0.8%
その他利益剰余金		△14,651	△0.8%	△23,111	△0.9%	△17,913	△0.8%
繰越利益剰余金		△14,651	△0.8%	△23,111	△0.9%	△17,913	△0.8%
株主資本合計		25,643	1.3%	22,283	0.8%	22,381	1.0%
その他有価証券評価差額金		△13	0.0%	△9	0.0%	△13	0.0%
評価・換算差額等合計		△13	0.0%	△9	0.0%	△13	0.0%
純資産の部合計		25,629	1.3%	22,273	0.8%	22,367	1.0%
負債及び純資産の部合計		1,935,161	100.0%	2,650,659	100.0%	2,346,357	100.0%

5. 上半期報告損益計算書

(単位: 百万円、%)

科目	期別	平成18年度上半期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)		平成19年度上半期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)		平成18年度損益計算書 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
経常収益		341,749	100.0%	375,682	100.0%	823,184	100.0%
保険料等収入		319,257	93.4%	347,398	92.5%	693,330	84.2%
保険料収入		319,205	93.4%	347,370	92.5%	693,255	84.2%
再保険収入		51	0.0%	28	0.0%	75	0.0%
資産運用収益		20,852	6.1%	25,816	6.9%	125,079	15.2%
利息及び配当金等収入		3	0.0%	9	0.0%	9	0.0%
預貯金利息		0	0.0%	3	0.0%	2	0.0%
有価証券利息・配当金		1	0.0%	2	0.0%	3	0.0%
貸付金利息		1	0.0%	2	0.0%	3	0.0%
金銭の信託運用益		4,160	1.2%	2,932	0.8%	9,598	1.2%
有価証券売却益		0	0.0%	-	-	0	0.0%
為替差益		3	0.0%	-	-	2	0.0%
特別勘定資産運用益		16,684	4.9%	22,873	6.1%	115,468	14.0%
その他経常収益		1,640	0.5%	2,467	0.7%	4,774	0.6%
年金特約取扱受入金		1,289	0.4%	2,417	0.6%	4,149	0.5%
その他の経常収益		350	0.1%	49	0.0%	625	0.1%
経常費用		346,498	101.4%	384,266	102.3%	833,473	101.2%
保険金等支払金		30,456	8.9%	52,219	13.9%	73,941	9.0%
保険金		7,549	2.2%	11,209	3.0%	18,920	2.3%
年金		245	0.1%	2,861	0.8%	615	0.1%
給付金		31	0.0%	348	0.1%	137	0.0%
解約返戻金		18,156	5.3%	29,294	7.8%	43,865	5.3%
その他返戻金		160	0.0%	1,183	0.3%	398	0.0%
再保険料		4,312	1.3%	7,321	1.9%	10,004	1.2%
責任準備金等繰入額		293,148	85.8%	300,618	80.0%	711,828	86.5%
支払準備金繰入額		1,329	0.4%	1,264	0.3%	1,238	0.2%
責任準備金繰入額		291,818	85.4%	299,354	79.7%	710,589	86.3%
資産運用費用		61	0.0%	95	0.0%	132	0.0%
支払利息		16	0.0%	30	0.0%	40	0.0%
為替差損		-	-	1	0.0%	-	-
その他運用費用		45	0.0%	63	0.0%	91	0.0%
事業費用		22,591	6.6%	25,849	6.9%	49,596	6.0%
その他経常費用		5,098	1.5%	5,483	1.5%	10,914	1.3%
税金		1,064	0.3%	1,170	0.3%	2,305	0.3%
減価償却費		55	0.0%	66	0.0%	115	0.0%
保険業法第113条繰延資産償却費		3,978	1.2%	4,247	1.1%	8,494	1.0%
その他の経常費用		-	-	-	-	0	0.0%
(保険業法第113条繰延額)		△4,858	△1.4%	-	-	△12,939	△1.6%
経常損失		4,748	△1.4%	8,584	△2.3%	10,289	△1.2%
特別利益		-	-	0	0.0%	-	-
固定資産等処分益		-	-	0	0.0%	-	-
特別損失		44	0.0%	97	0.0%	115	0.0%
固定資産等処分損		-	-	24	0.0%	-	-
価格変動準備金繰入額		44	0.0%	72	0.0%	115	0.0%
税引前中間(当期)純損失		4,792	△1.4%	8,681	△2.3%	10,404	△1.3%
法人税及び住民税		1	0.0%	1	0.0%	3	0.0%
法人税等調整額		△1,849	△0.5%	△3,486	△0.9%	△4,202	△0.5%
中間(当期)純損失		2,944	△0.9%	5,197	△1.4%	6,205	△0.8%

6. 上半期株主資本等変動計算書

平成18年度上半期

(単位：百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		任意積立金	繰越利益剰余金			
直前事業年度末残高	28,310	11,985		11,985			△11,707	△11,707		28,587
中間会計期間中の変動額										
新株の発行										
中間純利益							△2,944	△2,944		△2,944
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)										
中間会計期間中の変動額合計							△2,944	△2,944		△2,944
中間会計期間末残高	28,310	11,985		11,985			△14,651	△14,651		25,643

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
直前事業年度末残高	△30			△30		28,556
中間会計期間中の変動額						
新株の発行						
中間純利益						△2,944
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	16			16		16
中間会計期間中の変動額合計	16			16		△2,927
中間会計期間末残高	△13			△13		25,629

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		任意積立金	繰越利益剰余金			
直前事業年度末残高	28,310	11,985		11,985			△17,913	△17,913		22,381
中間会計期間中の変動額										
新株の発行	2,550	2,550		2,550						5,100
中間純利益							△5,197	△5,197		△5,197
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)										
中間会計期間中の変動額合計	2,550	2,550		2,550			△5,197	△5,197		△97
中間会計期間末残高	30,860	14,535		14,535			△23,111	△23,111		22,283

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
直前事業年度末残高	△13			△13		22,367
中間会計期間中の変動額						
新株の発行						5,100
中間純利益						△5,197
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	3			3		3
中間会計期間中の変動額合計	3			3		△93
中間会計期間末残高	△9			△9		22,273

平成18年度

(単位：百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		任意積立金	繰越利益剰余金			
前事業年度末残高	28,310	11,985		11,985			△11,707	△11,707		28,587
当事業年度変動額										
新株の発行										
当期純利益							△6,205	△6,205		△6,205
株主資本以外の項目の当事業年度変動額(純額)										
当事業年度変動額合計							△6,205	△6,205		△6,205
当事業年度末残高	28,310	11,985		11,985			△17,913	△17,913		22,381

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
前事業年度末残高	△30			△30		28,556
当事業年度変動額						
新株の発行						
当期純利益						△6,205
株主資本以外の項目の当事業年度変動額(純額)	17			17		17
当事業年度変動額合計	17			17		△6,188
当事業年度末残高	△13			△13		22,367

注記事項

(貸借対照表関係)

平成19年度上半期末

1. 有価証券(金銭の信託において信託財産として運用している有価証券を含む)はすべて時価のあるものであり、売買目的有価証券については時価法(売却原価の算定は移動平均法)、その他有価証券については9月末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価の算定は移動平均法)によっております。なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。
2. 有形固定資産の減価償却の方法は、次の方法によっております。
 - ・建物
 - ① 平成19年3月31日以前に取得したもの 旧定額法によっております。
 - ② 平成19年4月1日以降に取得したもの 定額法によっております。
 - ・建物以外
 - ① 平成19年3月31日以前に取得したもの 旧定率法によっております。
 - ② 平成19年4月1日以降に取得したもの 定率法によっております。

なお、その他の有形固定資産のうち取得価額が10万円以上20万円未満のものについては、3年間で均等償却を行っております。また、ソフトウェア会計処理として、自社利用の全てのソフトウェアを取得時又は支出時に費用計上しております。
3. 外貨建資産及び負債は9月末日の為替相場により円換算しております。
4. 貸倒引当金は、資産の自己査定基準および償却・引当基準に則り、次のとおり計上することとしております。

破産、民事再生等、法的形式的な経営破綻の事実が発生している債務者(以下「破綻先」という)に対する債権及び実質的に経営破綻に陥っている債務者(以下「実質破綻先」という)に対する債権については、債権額から担保の回収可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上することとしております。また、現状、経営破綻の状況にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者(以下「破綻懸念先」という)に対する債権については、債権額から担保の回収可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上することとしております。上記以外の債権については、過去の一定期間における貸倒実績等から算出した貸倒実績率を債権額に乗じた額を計上することとしております。

すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて上記の引当を行うこととしております。

ただし、上記の手続きにおいて査定した結果、当社の債権について全額回収可能であり、貸倒引当金を計上するには及ばないと判断し、計上しておりません。
5. 役員賞与引当金は、役員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当中間期末において発生したと認められる額を計上しております。
6. 価格変動準備金は、保険業法第115条の規定に基づき算出した額を計上しております。
7. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
8. 消費税および地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。
9. 責任準備金は、保険業法第116条の規定に基づく準備金であり、保険料積立金については次の方式により計算しています。
 - (1) 標準責任準備金の対象契約については金融庁長官が定める方式(平成8年大蔵省告示第48号)。
 - (2) 標準責任準備金の対象とならない契約については、平準純保険料式。ただし、特別勘定にかかる保険料積立金については、保険業法施行規則69条第4項第3号に定める方式。
10. 法人税法の改正(「所得税法等の一部を改正する法律」平成19年3月30日法律第6号及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」平成19年3月30日政令第83号)に伴い平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却の方法は、改正後の同法に定める「定率法」及び「定額法」によっております。

これにより経常利益は従来の方法に比べて7百万円減少しております。

平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち、従来の償却可能限度額まで償却が到達している有形固定資産については、残存簿価を5年間で均等償却しております。

これにより経常利益は17千円減少しております。
11. 有形固定資産の減価償却累計額は397百万円であります。

12. 保険業法第 118 条に規定する特別勘定資産の額は 2,416,911 百万円であります。なお、負債の額も同額であります。
13. 保険業法第 113 条繰延資産の償却額の計算は、定款の規定に基づき、行っております。
14. 繰延税金資産の総額は 28,519 百万円、繰延税金負債の総額は 13,812 百万円であります。
繰延税金資産の発生の主な原因別内訳は、保険契約準備金 9,906 百万円、価格変動準備金繰入額 88 百万円、繰越欠損金 17,236 百万円であります。
繰延税金負債の発生の主な原因別内訳は、保険業法第 113 条繰延資産 13,812 百万円であります。
15. 当中間期における法定実効税率は 36.2%であり、法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異の主要な内訳は、永久差異 3.9%であります。
16. 貸借対照表に計上した有形固定資産の他、リース契約により使用している重要な有形固定資産として電子計算機器類があります。
17. 担保に供されている資産の額は、有価証券 523 百万円であります。
18. 保険業法施行規則第 73 条第 3 項において準用する同規則第 71 条第 1 項に規定する再保険を付した部分に相当する支払備金（以下「出再支払備金」という。）の金額は 40 百万円であり、同規則第 71 条第 1 項に規定する再保険を付した部分に相当する責任準備金（以下「出再責任準備金」という。）の金額は 30,172 百万円であります。
19. 借入金には、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金 5,000 百万円を含んでおります。
20. 外貨建資産の額は 143,567 百万円であります。（外貨額 725 百万米ドル、590 百万豪ドル）
外貨建負債の額は 141,930 百万円であります。（外貨額 725 百万米ドル、574 百万豪ドル）
21. 保険業法第 259 条の規定に基づく保険契約者保護機構に対する当中間期末における当社の今後の負担見積額は 2,176 百万円であります。なお、当該負担金は拠出した年度の事業費として処理しております。
22. 1 株当たりの純資産額は 2,402,127 円 96 銭であります。

注記事項

(損益計算書関係)

平成19年度上半期

1. 金銭の信託運用益には、評価損が353百万円含まれております。
2. 再保険料には、修正共同保険式再保険に係る支出334百万円が含まれております。
3. 支払備金繰入額の計算上、差し引かれた出再支払備金繰入額の金額は17百万円、責任準備金繰入額の計算上、差し引かれた出再責任準備金繰入額の金額は8,341百万円であります。
4. 1株当たりの中間純損失は、601,363円87銭であります。

注記事項

(株主資本等変動計算書関係)

平成19年度上半期

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前期末 株式数	当中間期 増加株式数	当中間期 減少株式数	当中間期末 株式数
発行済株式				
普通株式	7,900	1,000	-	8,900
議決権制限普通株式	159	20	-	179
合計	8,059	1,020	-	9,079

(注)

1. 普通株式の発行済株式総数の増加1,000株は、第三者割当による新株の発行による増加であります。
2. 議決権制限普通株式の発行済株式総数の増加20株は、第三者割当による新株の発行による増加であります。

7. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成18年度上半期	平成19年度上半期	平成18年度
基礎利益 A	△ 927	△ 3,349	647
キャピタル収益	2,381	-	5,033
金銭の信託運用益	2,377	-	5,031
売買目的有価証券運用益	-	-	-
有価証券売却益	0	-	0
金融派生商品収益	-	-	-
為替差益	3	-	2
その他キャピタル収益	-	-	-
キャピタル費用	2,638	1,406	5,302
金銭の信託運用損	-	542	-
売買目的有価証券運用損	-	-	-
有価証券売却損	-	-	-
有価証券評価損	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-
為替差損	-	1	-
その他キャピタル費用	2,638	861	5,302
キャピタル損益 B	△ 257	△ 1,406	△ 268
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△ 1,184	△ 4,755	379
臨時収益	-	-	-
再保険収入	-	-	-
危険準備金戻入額	-	-	-
その他臨時収益	-	-	-
臨時費用	3,563	3,829	10,668
再保険料	-	-	-
危険準備金繰入額	3,563	3,829	10,668
個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-	-
貸付金償却	-	-	-
その他臨時費用	-	-	-
臨時損益 C	△ 3,563	△ 3,829	△ 10,668
経常利益 A+B+C	△ 4,748	△ 8,584	△ 10,289

（注）1. 基礎利益には、次の金額が含まれております。

	平成18年度上半期	平成19年度上半期	平成18年度
保険業法第113条繰延額	4,858百万円	-	12,939百万円
金銭の信託運用益のうちインカムゲイン部分	1,782百万円	3,475百万円	4,567百万円
定額年金保険の負債にかかる評価部分調整額	2,638百万円	861百万円	5,302百万円

2. その他キャピタル費用には、次の金額が含まれております。

	平成18年度上半期	平成19年度上半期	平成18年度
定額年金保険の負債にかかる評価部分調整額	2,638百万円	861百万円	5,302百万円

8. 債務者区分による債権の状況

(単位：百万円、%)

区 分	平成18年度上半期末	平成19年度上半期末	平成18年度末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-
危険債権	-	-	-
要管理債権	-	-	-
小計 (対合計比)	(-)	(-)	(-)
正常債権	160	301	228
合計	160	301	228

- (注) 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始又は再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 要管理債権とは、3カ月以上延滞貸付金及び条件緩和貸付金です。なお、3カ月以上延滞貸付金とは、元本又は利息の支払が、約定支払日の翌日から3カ月以上遅延している貸付金(注1及び2に掲げる債権を除く。)、条件緩和貸付金とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸付金(注1及び2に掲げる債権並びに3カ月以上延滞貸付金を除く。)です。
4. 正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、注1から3までに掲げる債権以外のものに区分される債権です。

9. リスク管理債権の状況

該当ありません。

10. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成18年度 上半期末	平成19年度 上半期末	平成18年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	109,058	139,104	123,533
純資産の部合計	△ 13,261	△ 15,939	△20,088
価格変動準備金	101	245	173
危険準備金	16,351	27,285	23,455
一般貸倒引当金	-	-	-
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	△ 21	△ 15	△21
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-	-
負債性資本調達手段等	4,000	3,000	4,000
控除項目	-	-	-
その他	101,889	124,528	116,014
リスクの合計額	2,452	3,322	2,579
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)			
保険リスク相当額 R1	14	3	20
予定利率リスク相当額 R2	596	1,106	821
資産運用リスク相当額 R3	1,261	1,890	1,528
経営管理リスク相当額 R4	71	97	75
最低保証リスク相当額 R7	521	228	153
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	-	20	-
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	8,893.5%	8,372.6%	9,579.9%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

2. 「純資産の部合計」は貸借対照表上の「純資産の部合計」から、繰延資産およびその他有価証券評価差額金を控除した額を記載しております。

3. 平成19年度上半期末より、「第三分野保険の保険リスク相当額 R8」を含めて算出しています(平成18年度上半期末、平成18年度末については、従来の基準による数値を記載しております)。

4. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いております。

1 1. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成18年度上半期末		平成19年度上半期末		平成18年度末	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		3,222		42,155		25,012
個人変額年金保険		1,774,260		2,374,755		2,131,801
団体年金保険		-		-		-
特別勘定計		1,777,483		2,416,911		2,156,814

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成18年度上半期末		平成19年度上半期末		平成18年度末	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-	-	-
変額保険（終身型）	0	3,177	3	41,873	2	24,457
合 計	0	3,177	3	41,873	2	24,457

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成18年度上半期末		平成19年度上半期末		平成18年度末	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	167	1,769,348	219	2,377,320	193	2,117,705
合 計	167	1,769,348	219	2,377,320	193	2,117,705